

事務事業チェックシート

事務事業No 777 事業名 つつじが丘テニスコート管理運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	4	スポーツの振興
取組方針	1	生涯スポーツの振興

事業種別	継続	
事業期間	～ 永年	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画	和歌山市スポーツ推進計画	
担当課・担当課長 (Tel)	スポーツ振興課	小川 直寛
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	教育費		
	項	保健体育費		
	目	市民テニスコート場費		
	大 事 業	市民テニスコート場事業		
事 項	つつじが丘テニスコート管理運営事業			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か) 市立つつじが丘テニスコートの管理運営業務を、指定管理者が自らの創意工夫を活かし、利用者サービスの向上や利用率の向上を図ります。 また、利用料金制を採用することで、利用料収入は指定管理者の収入となり、民間企業のノウハウを最大限に活かし、利用率向上に努めます。	事業内容 つつじが丘テニスコートの指定管理者に対し、管理運営に係る経費の一部を支出します。				
	実施内容	平成26年度 つつじが丘テニスコートの管理運営	平成27年度 つつじが丘テニスコートの管理運営 紀の国わかやま国体の硬式テニス会場として使用	平成28年度 つつじが丘テニスコートの管理運営	平成29年度 つつじが丘テニスコートの管理運営	平成30年度 つつじが丘テニスコートの管理運営

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	91,588	86,579	56,282	54,778	55,744	55,480	55,321		55,321		
伸び率 (%)	-	-	▲38.5%	▲36.7%	▲1.0%	1.3%	▲0.8%	▲100.0%		0.0%	-
人件費	正規職員	6,089	7,482	7,482	6,045	6,045	7,737	7,737		7,737	
	正規職員以外										
小計	6,089	7,482	7,482	6,045	6,045	7,737	7,737		7,737		
国庫支出金											
県支出金											
市債											
その他		565	631	834	769	701	759		759		
一般財源 (税等)	91,588	86,014	55,651	53,944	54,975	54,779	54,562		54,562		
所要人数 (人)	正規職員	0.80	1.01	1.01	0.79	0.79	0.97	0.97		0.97	
	正規職員以外										
主な予算内訳	体育施設管理運営委託料 54,000千円										

3 目標及び実績

指標名	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度				
			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値	達成度 (%)
活動指標	テニスコート数	箇所	1	1	100.0%	1	1				
			1	1	100.0%	1	1	100.0%			
			100.0%	100.0%	100.0%						
成果指標	利用件数	件	15,000	11,292	75.3%	15,000	16,077	107.1%	15,000	17,797	118.6%
			15,000	11,292	75.3%	15,000	16,077	107.1%	15,000	17,797	118.6%
			75.3%	107.1%	118.6%						
	利用者数	人	50,000	33,442	66.9%	60,000	53,916	89.8%	60,000	62,377	104.0%
			50,000	33,442	66.9%	60,000	53,916	89.8%	60,000	62,377	104.0%
			66.9%	89.8%	104.0%						

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>平成26年7月にオープン以来、土曜日、日曜日は、大会等で使用されている。今後も、高校生・大学生の合宿や大会等の誘致で、より多くの人たちが、つつじが丘テニスコートを使用することで、テニス競技の普及やスポーツの振興を図ってまいります。</p>
見直し・改善内容	<p>土曜日、日曜日の使用と違い、平日は、主婦層や、クラブ活動の使用に限られるため、稼働率の向上のための方策を検討する必要がある。 現在の指定管理期間が平成30年度までとなっているため、平成29年度は次期公募に向けた検討を行う必要がある。</p>